

## ○ 令和元年度の経営目標達成状況及び令和2年度目標設定表

## I. 最重要目標(成果測定指標)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウエイト (R1)	H30実績	R1目標	R2目標	ウエイト (R2)	中期経営計画 (R2～R6)		R2目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載
						実績[見込]			R2目標	最終年度 目標	
① 平和学習の推進	① 府内小中学校来館率 (ピースおおさかに来館した府内公立小中学校数/府内全公立小中学校数)	☆	%	-	(29.9)	- (28.6)	↓7.1	20	29.6	31.0	平和学習施設としての役割を果たすという考え方で設定した中期経営計画の目標値を基礎に、令和2年5月21日まで閉館していた状況や今後の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して設定。
	学校関係へのPR	☆	回	-	(24)	- (26)	↓21	10	27	30	上記目標を達成するために効果的であるという考え方で設定した中期経営計画の目標値を基礎に、上記記載の影響等を考慮して設定。
法人経営者の考え方(取組姿勢・決意)											具体的活動事項
最重要とする理由、 経営上の位置付け	<p>○当法人は、①大阪空襲犠牲者を追悼し、平和を祈念する ②空襲を中心に大阪の人々の戦争体験に関する情報・資料の収集、保存、展示する ③戦争の悲惨さ・平和の尊さを次世代に伝え、平和を願う豊かな心を育み、世界の平和に貢献することを目的とし、平成27年4月に「大阪中心」に「子ども目線」で「平和を自分自身の課題として考えることができる展示」にリニューアルし、主に平和学習施設として運営している。</p> <p>○先の大戦を自らの体験として語れる人は少なくなる一方、平和学習施設として平和の尊さを次世代へ伝えるべく、府内小中学校へ働きかけ、1校でも多くピースおおさかを利用してもらうことを最重要目標とするものである。</p>										
最重要目標達成のための 組織の課題、改善点	<p>○当財団の運営費のほとんどは府市の補助金に依拠しているが、平成20年の財政再建プログラム案において「府派遣職員は必要最小限」とされ、それ以降の補助金の減額も相まって、組織体制、事業展開とも極めて厳しい状況にあり、限られた人員・資源を生かした効果的な運営が求められている。</p> <p>○府内の公立小中学校については、エリアごとによってピースおおさかへの来館率にばらつきがあり、来館率の低いエリアへの効果的な働きかけが必要である。</p> <p>○カリキュラムや業務の増加により、教員の平和学習の機会が減少しており、教員に向けた積極的なPRが必要である。</p>										
活動方針	<p>新型コロナウイルス感染症の影響に留意しつつ、学校等への働きかけを積極的に行い、府民等への平和学習機会の充実を図る。</p> <p>※新型コロナウイルスの影響 当館は新型コロナウイルスの影響により閉館していたが、新型コロナウイルス感染防止対策を適切に講じた上で令和2年5月22日から開館している。開館後の目標設定にあたっては、中期経営計画で設定した目標数値を基礎に、①小中学校の校外学習の実施予定状況、②外国人観光客の動向、③ソーシャルディスタンスの確保など入館者受入れ体制の整備の程度などを総合的に考慮する必要があるが、現時点においては不確定な要素が多いため、一定の推計に基づいて設定している。今後明らかになる状況の変化に応じて、目標設定数値を適切に修正する必要がある。</p>										
											<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村教育委員会や校長会等におけるPRの実施</li> <li>・貸出資料や語り部の派遣等の平和学習の利用促進</li> <li>・講堂や会議室の利用の促進、教員等による平和や人権研修の誘致</li> <li>・見学ワークシート、平和紙芝居、教員のための平和学習講座、戦跡ウォーク、定時映画上映など、教員の平和学習のサポートに取り組む</li> <li>・学校教員向けのアンケートによる効果的な平和学習のニーズの把握</li> </ul>

修正前  
(7月1日配布資料)

法人名 公益財団法人大阪国際平和センター

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウエイト(R1)	H30実績	R1目標	R2目標	ウエイト(R2)	中期経営計画(R2~R6)		R2目標設定の考え方(数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
						実績[見込]			R2目標	最終年度目標		
① 平和学習の推進	平和学習到達度 「ピースおおさかが平和学習の場として役立ったか」という問いに対し、「役立った」/全回答(「役立った」「役立ったがもう少し工夫・改善があればなお良い」「あまり役立たなかった」「役立たなかった」)	☆	%	-	-	-	85	10	85	85	平和学習施設としての役割を果たすという考え方で設定した中期経営計画の目標値とする。	② 教員向けアンケートによる効果的な平和学習のニーズの把握
② 効果的な情報発信	入館者総合満足度 「とてもよかった」+「よかった」/全回答(「とてもよかった」+「よかった」+「よくなかった」+「とてもよくなかった」) ※無回答・不明除く		%	15	94	90 95	-	-	-	-	-	-
② ピースおおさかの利用促進	入館者数  市町村教育委員会・校長会等・企業へのPR		人	20	69,539	78,000	↓ 23,200	15	71,200	72,000	少子化等を踏まえ設定した中期経営計画の目標値を基礎に、令和2年5月21日までの閉館状況や今後の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して設定。	③ 企画事業の充実 ・日本平和博物館会議やユニセフ・ユネスコ等外部団体との連携 ・会議室活用の誘致 ・外国人観光客に向けた情報発信等
						× 65,980						
						33 33						
			回	10	32	-	-	-	-	-	-	

修正後

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウエイト(R1)	H30実績	R1目標	R2目標	ウエイト(R2)	中期経営計画(R2~R6)		R2目標設定の考え方(数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
						実績[見込]			R2目標	最終年度目標		
① 平和学習の推進	平和学習到達度 「ピースおおさかが平和学習の場として役立ったか」という問いに対し、「役立った」/全回答(「役立った」「役立ったがもう少し工夫・改善があればなお良い」「あまり役立たなかった」「役立たなかった」)	☆	%	-	-	-	85	10	85	85	平和学習施設としての役割を果たすという考え方で設定した中期経営計画の目標値とする。	・教員向けアンケートによる効果的な平和学習のニーズの把握
② 効果的な情報発信	入館者総合満足度 「とてもよかった」+「よかった」/全回答(「とてもよかった」+「よかった」+「よくなかった」+「とてもよくなかった」) ※無回答・不明除く		%	15	94	90 95	-	-	-	-	-	-
② ピースおおさかの利用促進	入館者数  市町村教育委員会・校長会等・企業へのPR		人	20	69,539	78,000	↓ 23,200	15	71,200	72,000	少子化等を踏まえ設定した中期経営計画の目標値を基礎に、令和2年5月21日までの閉館状況や今後の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して設定。	③ 企画事業の充実 ・日本平和博物館会議やユニセフ・ユネスコ等外部団体との連携 ・会議室活用の誘致
						× 65,980						
						33 33						
			回	10	32	-	-	-	-	-	-	